

⑨ 日本国特許庁 (JP) ⑩ 特許出願公開  
⑪ 公開特許公報 (A) 平3-12573

⑫ Int. Cl.  
G 01 R 31/318 識別記号 ⑬ 公開 平成3年(1991)1月21日  
G 08 F 11/22 310 B 7343-5B  
6912-2G G 01 R 31/28 A  
審査請求 未請求 求求項の数 3 (全5頁)

⑭ 発明の名称 テストデータ変更回路を有する論理回路テスト装置  
⑮ 特 願 平1-145112  
⑯ 出 願 平1(1989)6月9日  
⑰ 発明者 松 本 隆 神奈川県秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所神奈川工場内  
⑱ 出願人 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地  
⑲ 代理人 弁理士 野荻 守 外1名

明細書

1. 発明の名称

テストデータ変更回路を有する論理回路テスト装置

2. 特許請求の範囲

1. 複数のテストパターンを含むテストデータを保持するための第1記憶装置と、各テストパターンをテストピン群に対応付けて保持するための第2記憶装置と、前記第1記憶装置から前記第2記憶装置へ各テストパターンを転送するための転送回路とを備え、特徴として、前記転送回路は、前記第1記憶装置からのテストパターンを変更するためのデータ交換回路と、前記データ交換回路を制御する制御データを保持するための第3記憶装置とを含む、論理回路テスト装置。

2. 請求項1において、前記データ交換回路は、前記第1記憶装置からのテストパターンと変更用データの間の複数種の論理演算を選択的に行なう論理回路を含み、前記制御データは、前記

変更用データと、前記複数種の論理演算の任意の一つを指定する演算指定情報を含む、論理回路テスト装置。

3. 請求項1又は2において、前記第1記憶装置内の各テストパターンは、その各ビットに割当てられたピン番号を識別する情報を伴い、前記第3記憶装置中の各記憶位置は、前記ピン番号に対応するアドレスを持ち、前記制御データの読み出し位置が前記第1記憶装置からテストパターンと共に読み出されたピン番号識別情報によって指定される、論理回路テスト装置。

3. 発明の詳細な説明

【産業上の利用分野】

本発明は、論理回路テスト装置に関し、特に、テスト装置内でのテストデータの変更に関する。【従来の技術】

論理回路のテストのためにには、非常に大量のテストデータが必要である。テストデータは、多数のテストパターンを含み、通常、コンピュータにより、ほぼ完全に自動的に作成される。テスト装置

## 特開平3-12573(2)

置において、相次ぐテストパターンが次々とテストピン群に供給され、テストパターンの各ビットは対応するテスタピンに割当てられる。

論理回路テスト装置の一例として、VLSIのスキヤンテストを行なう装置が、INTERNATIONAL TEST CONFERENCE 1985 PROCEEDINGS, 第431～436頁に記載されている。スキヤンテストにおいて、被テスト論理回路は複数のサブネットワークに分割され、各サブネットワークは、入力側ラジチ群と、出力側ラジチ群と、これらラジチ群の間の組合せ論理ブロックとからなり、各組合せ論理ブロックが、テスト用入力データを入力側ラジチ群にスキヤンインし、次いで出力データを出力側ラジチ群からスキヤンアウトして期待値と比較することによって、個別的にテストされる。各サブネットワークのために一連のテストパターンが用意され、各テストパターンの各ビットは、対応するサブネットワークの仮想的なピン番号に割当てられる。テストデータは、ホストコンピュータからテスト装置内のテストパターンパックアに転

送され、そこから、各テストパターンがローカル記憶装置に順次移される。ローカル記憶装置内のアドレスは、そこに保持されているデータがテスタピン群に適用される順序に対応し、各アドレス内のビット位置は、そのビットに割当てられたテスタピン番号に対応する。各テストパターンがテストパターンパックアからローカル記憶装置に移される時に、変換回路が、仮想ピン番号を、ローカル記憶装置内のアドレスとビット位置（テスタピン番号）に変換する。

## 【発明が解決しようとする課題】

テスト実行段階において、テストデータの部分的変更の必要なことが、しばしば判明する。例えば、テストデータ自体が適切でなかつたり、あるいは、論理構造のみに基づいて作られたテストデータが、回路特性の影響で不適切になつたりすることがあるからである。ところが、前記のスキヤンテスト装置を含めて、従来のテスト装置は、テストデータを変更することができない。テストデータの変更は、他の適当な装置、例えばホストコ

ンピュータにより行なわなければならず、その間、テストは中断される。また、一時的な変更を要するのみで、原テストデータを変更する必要はない場合があるが、このような場合には、原テストデータのほかに、部分的に変更されたテストデータの完全な組を作らなければならない。

テストパターンパックアの内容を使用者が変更できる機構を設けるだけならば、容易である。しかし、テストパターンパックアのどこに変更すべきテストパターンビットがあるかを知るのは、簡単ではない。特に、前述のスキヤンテスト装置の場合、テスタピン番号とは異なる仮想ピン番号が用いられ、しかも、一連のテストパターンに共通な制御情報部分を省略して圧縮した形式がとられているので、テストパターンパックア内のテストデータの変更は一段と困難である。

本発明の目的は、テスト実行時に、テストデータの任意の部分を、必要に応じて一時的に変更できるようにし、それによつて前記の問題を解決することにある。

## 【課題を解決するための手段】

本発明によれば、テストデータを保持する第1記憶装置（例えば、前記スキヤンテスト装置におけるテストパターンパックア）から各テストパターンをテスタピンに対応付けて記憶する第2記憶装置（例えば、前記スキヤンテスト装置におけるローカル記憶装置）へのデータ転送回路中に、第1記憶装置からのテストパターンを変更するためのデータ変換回路と、このデータ変換回路を制御する制御データを保持するための第3記憶装置とが設けられる。

前記データ変換回路は、原テストパターンと変更用データとの間の複数種の論理演算を選択的に行なう論理回路を含むことができ、その場合、前記制御データは、前記変更用データと、前記複数種の論理演算の任意の一つを指定する演算指定情報を含む。

更に、第1記憶装置内の各テストパターンがその各ビットに割当てられたピン番号を識別する情報を伴う場合、第3記憶装置中の各記憶位置にこ

のピン番号に対応するアドレスを与え、制御データの読出位置は、テストパターンと共に読出されたピン番号識別情報により指定されるように構成する。

〔作用〕

データ転送回路中に設けられたデータ変換回路は、テストパターンを、第1記憶装置から第2記憶装置への転送の途上で変更する。変更位置、変更態様等は、適当な制御データを第3記憶装置に書込むことにより、容易に指定することができる。したがつて、原テストデータを変更する必要なしに、テスト実行時にテストパターンを任意に変更することができ、しかも、変更は一時的であつて、原テストデータは不变に保たれる。

制御データの変更データ部分は、任意所望の値に設定することができ、加えて、演算指令部分により、複数の変更態様（例えば、不変更、原データの反転、変更データによる置換等）の一つを指定することができる。データ変換回路中の論理回路は、原テストパターンと変更用データに対して

ル記憶装置（LS）3のアドレスとビット位置（テスタビン番号に対応）に変換するためのテーブル（前出文献にいう変換テーブルに対応）を保持する。

バッファ記憶装置1から読出されたテストデータに対応する仮想ビン番号は、第1テーブル記憶装置2にアドレスとして供給されて、このアドレスから、ローカル記憶装置3中の対応するアドレス（LSアドレス）とテスタビン番号が読出される。LSアドレスは、デコーダ（DEC）4を介してローカル記憶装置3中の対応するアドレス位置を指定し、テスタビン番号は、デマルチブレクサ5を介して、テストデータを対応するビット位置に転送する。

第2図は、第1テーブル記憶装置2のビン番号変換機能を図式的に示す。バッファ記憶装置1内のあるテストパターンは、仮想ビン1～5に印加されるべきスキヤンイン値A～Eと、仮想ビン6～8から得られると期待されるスキヤンアウト値F～Hとからなる。各仮想ビン番号は、第1テー

特開平3-12573 (3)

指定された論理演算を実行する。したがつて、多様な変更が可能である。

更に、第3記憶装置がビン番号に対応するアドレスでアクセスされる構成では、所望のビン番号に対応するアドレス位置に所望の制御データを書き込むことにより、所期の変更が実現される。したがつて、仮想ビン番号が用いられるスキヤンテスト用のテストデータであつても、容易に変更を行なうことができる。

〔実施例〕

第1図は、本発明によるテスト装置のテストデータ変換機構の一実施例を、プロックダイヤグラムで示す。このテスト装置は、スキヤンテスト用のものである。原テストデータは、充分な容量を持つバッファ記憶装置（BS）1に、仮想ビン番号と関連付けて蓄積される。仮想ビン番号は、被テスト回路内の各サブネットワークの各入力側ラッチの入力端子と各出力側ラッチの出力端子に、仮に与えられたビン番号である。第1のテーブル記憶装置（TS-1）2は、仮想ビン番号をローカ

ブル記憶装置2によって、LSアドレスとテスタビン番号に変換される。その結果、スキヤンイン値A～Eは、LSアドレス0～4のテスタビン番号位置6に格納されて、テスタビン6を通り入力側フリップフロップ群FF-iにスキヤンインされ、他方、スキヤンアウト値F～Hは、LSアドレス6～8のテスタビン番号位置8に格納されて、テスタビン8からスキヤンアウトされる出力側フリップフロップ群FF-oの出力と比較される。

第1に戻り、従来装置では、バッファ記憶装置1から読出されたテストデータDIが、直接デマルチブレクサ5に供給される。これと対照的に、本発明によれば、第2のテーブル記憶装置（TS2）6と、データ変換回路7とが設けられる。第2テーブル記憶装置6は、第1テーブル記憶装置2と同様に、バッファ記憶装置1からの仮想ビン番号によりアドレスされ、その各アドレス位置は、コントロールデータと、マスクデータMと、変換データDXとを保持する。これらのデータは、このテスト装置の図示されていない入力機器（例えば

## 特開平3-12573 (4)

キーボード)を介して、第2テーブル記憶装置6に書き込まれる。データ変換回路7は、第2テーブル記憶装置6からのマスクデータM及び変換データDXと、パッファ記憶装置1からのテストデータDIとをオペランドとして受け、第2テーブル記憶装置6からのコントロールデータの値が指定する論理演算をこれらのオペランドに施して、その結果をデマルチプレクサ5に送る。

第3図は、データ変換回路7がコントロールデータの値に応じて行なう演算の例を論理式で示し、第4図は、データ変換回路7の論理構造の一例を示す。コントロールデータが“0”的時は、ANDゲート10を経て、パッファ記憶装置1からのテストデータDIがそのまま得られ、コントロールデータが“1”的時は、インバータ11とANDゲート12を経て、テストデータの反転 $\overline{D_I}$ が得られ、コントロールデータが“2”的時は、ANDゲート13、ORゲート14、ANDゲート15を経て、テストデータDIと第2テーブル記憶装置6からのマスクデータMの論理積( $D_I \cdot M$ )

と、第2テーブル記憶装置6からの変換データDXとの論理和( $(D_I \cdot M) + DX$ )が得られる。コントロールデータが“3”的時は、ANDゲート16を経て、変換データDXがそのまま得られる。ANDゲート10、12、15、16の選択は、コントロールデータをデコードするデコーダ17により行なわれる。

以上のようにして、第2テーブル記憶装置6における所望の仮想ピン番号に対応するアドレス位置のデータを適当な値に設定することにより、テストデータの一部を、テスト実行時点において、一時的に変更することができる。

以上において、本発明はスキヤンテスト装置に関する説明されたが、本発明は、他の型、例えば、入力パターンが複数のピンに並列に供給される型のテスト装置にも、同様に適用することができる。  
【発明の効果】

本発明によれば、テスト装置の内部において、テストデータをテスト実行時点で一時的に変更することができる。原テストデータは変更する必要

がないから、テスト現場で簡単にテストデータの変更ができ、テスト中断時間が短縮される。複雑な構造のスキヤンテスト用テストデータの変更も容易である。

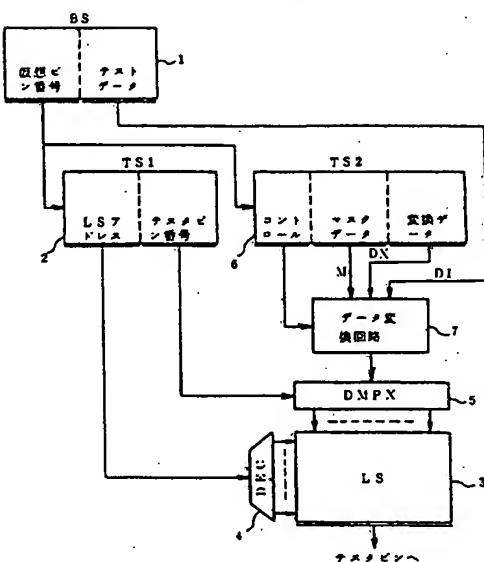
## 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明によるテストデータ変更機構の一実施例を示すブロックダイヤグラムであり、第2図はピン番号変換機能を説明するための模式図であり、第3図は第1図中のデータ変換回路の機能を示す図であり、第4図は第3図に示された変換機能を実現する回路の一例を示す図である。

1…テストデータを保持する記憶装置、2…ピン番号変換用テーブル、3…テストパターンを記憶する記憶装置、6…変更制御データを保持する記憶装置、7…データ変換回路。

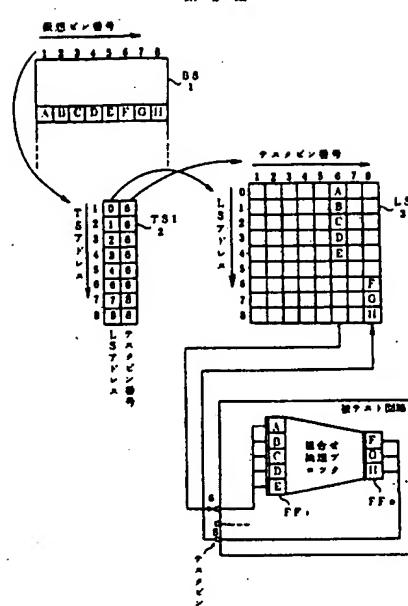
代理人 弁理士 野荻 守  
(ほか1名)

第1図



特開平3-12573(5)

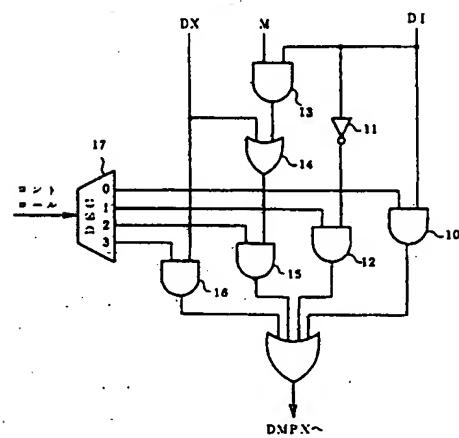
第2図



第3図

シグナル名	データ変換回路出力
0	DI
1	$\overline{DI}$
2	$(DI \cdot N) + DX$
3	DX

第4図



## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 03-012573  
 (43)Date of publication of application : 21.01.1991

(51)Int.Cl. G01R 31/318  
 G06F 11/22

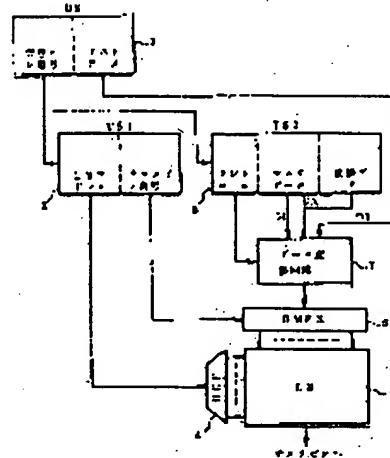
(21)Application number : 01-145112 (71)Applicant : HITACHI LTD  
 (22)Date of filing : 09.06.1989 (72)Inventor : MATSUMOTO TAKASHI

## (54) LOGIC CIRCUIT TESTING DEVICE HAVING TEST DATA CHANGING CIRCUIT

## (57)Abstract:

PURPOSE: To simply change test data in a test job site and to shorten the test interruption time by providing a data converting circuit in a data transfer circuit extending from a first storage device for holding the test data to a second storage device.

CONSTITUTION: A virtual pin number corresponding to test data read out of a buffer storage device 1 is supplied to a first table storage device 2, the corresponding address position in a local storage device 3 is designated through a decoder 4, and the test data is transferred to the corresponding bit position through a demultiplexer 5. Also, a second table storage device 6 holds control data, mask data M and conversion data DX of each address position, and a data converting circuit 7 performs a logical operation designated by a control data value from the device 6, to these data and test data DI from the device 4, and sends it to the demultiplexer 5. In such a way, address position data corresponding to a desired virtual pin number of the device 6 is set to a suitable value, and a part of the test data can be changed temporarily at a test execution time point.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]